

3年前の春、福岡を出発した私達。  
私は往復切符を、あなたは片道切符をポケットに。  
そのポケットの中には夢がいっぱい詰まっていたね。  
これから始まる奈良での生活、新しい毎日。  
喜びと、嬉しさと、不安いっぱいの片道切符。  
どうしてもどうしても奈良に行きたいのって。  
奈良県立大学に行きたいのって。  
部活と、勉強の両立は大変だったね？  
ちょっと失敗したね？決まったのは3月20日。  
良かった・・・  
あなたが望んでいた彼の地で暮らせるね学べるね・・・  
寂しくはあったけれど、あなたが望んだことだから  
離れても平気だよって思うようにした。  
それから慌しく出発の準備したね。  
いつも笑顔で弱音を吐かないあなたが  
初めて泣いたね、入学式のあの日。  
佐保川の満開の桜降りしきる中、私の荷物を抱えて  
泣きながら2人で走ったね。  
私は翌日仕事があるからどうしても帰らなきゃで。  
あなたは初めてのひとり暮らしで。  
数日前まで、のんびり家族3人で過ごしていたんだもの。  
あなたの不安はきっと私達が考えているより  
大きかったね。

あれから3年・・・帰省の度に泣いちゃうあなたが  
初めて泣かなかった先週の日曜日。  
就活の為に帰省した初めての春休み。  
バイトに大学生活にと忙しくて  
春は帰ってこなかったものねえ。  
私が聞いたことも無い、言葉や  
見た事も無い、顔・・・  
大人になっちゃって。

あなたが愛してやまなかった奈良での暮らしは  
あなたを大きくしてくれたね。

福岡での仕事も良いけれど  
何処でも良いんだけど

あなたが愛している第二の故郷奈良で  
新しいこれからのを見つけるのも良いんじゃない？

私は、私達は・・・

いつでもあなたの決めた道を応援しています。

ずっとずっと味方です。

あと1年・・・ゆっくり考えて・・・

ずっと応援しているから。

猿渡由紀 （福岡県大牟田市）